

日本一やさしい医療と介護を提供する 医療法人社団 高原会

ハイランド通信

平成27年12月 VOL004

高原会相談支援事業所 あすなろ 12月1日より 開所します

平成27年12月より開所します『相談支援事業所あすなろ』です。ご本人がその有する能力や適性に応じ、自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、保健、医療、福祉、就労支援、教育等の関係機関との連携を図りつつ、ご本人の意向を大切に障害特性その他の事情に応じ計画相談支援を行う事業所です。

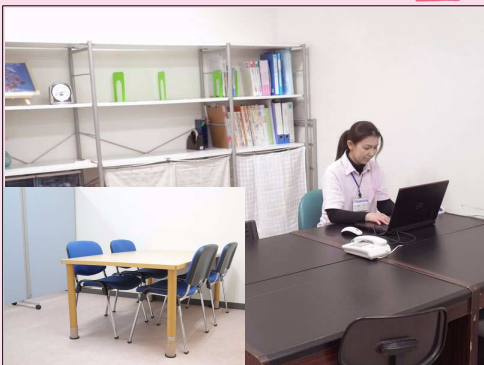
(※) 経験豊富な相談支援専門員が、利用者の皆さんの希望にそったサービスが受けられるようサービスの組み合わせなどを調整し支援をさせていただきます。尚、これから障害福祉サービスの利用を希望される方、また、サービスの見直しを検討されている方は支給決定の前に相談支援事業所が立てるサービス等利用計画が必要となりますのでご注意ください。

<相談支援事業所 あすなろ 理念>

ご本人の想いを
大切にすることを忘れない

管理者より
ご本人、ご家族の想いを大切に、住み慣れた地域で安心して暮らしてゆけるよう、一緒に考え、寄り添い、見守り、たくさん引き出しの中の一つの力になれると思います。(磯野)

住所：〒400-0422山梨県南アルプス市小笠原403-1
高原会小笠原介護支援センター内



提供サービス内容

- 提供サービス内容
- ・指定障害福祉サービス等の利用を希望する方からの相談受付。
- ・サービス等利用計画（障害児支援利用計画）の作成。
- ・福祉サービス、各関係機関との連携、サービス調整など
- 主たる対象者
- ・身体障害者・知的障害者
- ・精神障害者・障害児
- ・難病等対象者

■通常の事業実施地域
南アルプス市、富士川町、甲斐市、市川三郷町全域

お問い合わせ 055-280-1711

私がセンター長です

■今月の介護支援センター紹介：富士川介護支援センター■
(このコーナーでは高原会の中で、5人だけになつた、センター長を毎月替わりでご紹介いたします。介護に関する思いから活動に至るまで、センター長の様々な一面をお届けしたいと思います。)

富士川介護支援センター センター長
川手皓平(かわてこうへい)と申します。

当センターでは、小規模多機能居宅介護、認知症対応型通所介護、サービス付き高齢者向け住宅2棟を運営しています。通い、訪問、泊りと一ヶ所で様々なサービスを提供させて頂けますので、お望みのサービスがきっと見つかるはずです。認知症があり様々な症状があった方も混乱なく穏やかな生活が送れるようになった実績があります。

介護支援専門員、看護師、介護職員総勢30名が全力で365日24時間体制での生活のサポートをさせて頂いています。また、四季折々のイベント、手作り食会、外出、地域の活動への参加などの様子を写真に収め随時事業所内に掲示しています。気になった方はお近くへお越しの際は是非お立ち寄り下さい。

次号は、富士川介護支援センター長をご紹介します。

◆プロフィール◆
 ◇川手皓平(かわてこうへい) ◇昭和年生まれ ◇血液型/B型
 ◇出身地/大阪府高槻市 ◇介護歴/9年9ヶ月 ◇介護福祉士
 ◇デイサービス管理者を経て現職 ◇名刺でのメッセージ:「忘己利他」



医食同源(高原会栄養課より)

(このコーナーでは高原会栄養課より、食事に関するコラムや、当館提供している食事の紹介など、食にまつわるエピソードをお届けします。)

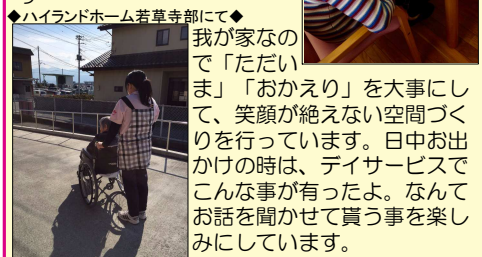
早いもので今年も残すところ1か月となりました。高原会では10月にはハロウィン行事食として“きのこチーズオムライス”を提供しました。見た事がないイメージだったかもしれませんが、それもまた新鮮で味付けはとても好評でした☆

11月の行事食には人気の高いネグトロ丼を提供しました。この時期はインフルエンザの流行が心配されるのとノロウイルスによる食中毒にも注意しなくてはなりません。ノロウイルスは二枚貝(あさり、かき等)に存在し食べる時は十分な加熱が必要です。日常的に手洗いやうがい、心を心がけウイルスに負けない身体づくりを意識しましょう！(興石)



甲西・荊沢・若草介護支援センター

◆ハイランドホーム若草寺部にて◆
アットホームで温かい雰囲気、自慢のサービス付き高齢者向け住宅です。天気の良い日には外気浴したり、家事活動として洗濯干しや、たたみ物を手伝って頂くこともあります。



◆甲西・荊沢・若草介護支援センターご紹介◆
当センターは高原病院を中心として、複数の介護施設を含めた総合介護支援センターです。高原病院と近いという最大の利点を生かし、医療と介護の連携を最大限に生かせるのが特徴です。

〒400-0422
山梨県南アルプス市荊沢277-1(他)
TEL055-280-3622(他)
渉外担当部長兼センター長 幡野真奈美(もみじ内)

- 運営施設(複数箇所にて)
- 一般デイサービス
- 認知症対応型サービス
- サービス付き高齢者向け住宅

小笠原介護支援センター

◆近所の公園をお散歩◆
予防センターでは外出のイベントを良く企画します。機能訓練の一環として近所の公園を散歩したり、伊奈ヶ湖に紅葉見学に行ったりもしましたよ。



◆小笠原予防センターにて◆
伊奈ヶ湖はあいにくの雨模様でしたが道中歌を歌ったり、紅葉を見て楽しみました。次回はクリスマス会の模様を載せますのでお楽しみに♪

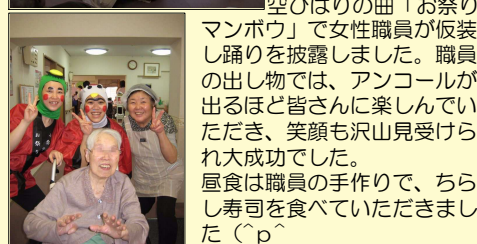
◆小笠原介護支援センターご紹介◆
県内でも有数の広いフロア面積を誇り、自由にお過ごせる気軽さが自慢です。充実したトレーニングマシンを完備、理学療法士・作業療法士による専門的な個別リハビリテーション、様々なアクティビティや季節に応じたイベントが好評です。

〒400-0306
山梨県南アルプス市小笠原403-1
TEL055-280-1711
センター長 立川信

- 運営施設
- 一般デイサービス
- 認知症対応型サービス
- 南アルプス市総合事業
- 高原会トレーニングクラブ
- 職員向け託児所
- 障害者相談支援事業所

甲府魚町介護支援センター

◆小規模多機能甲府魚町にて◆
甲府魚町では秋祭りを開催しました。ボランティアさんによるハーモニカ演奏や職員の出し物では、ドリフタースのコントを真似た「金色夜叉」、美空ひばりの曲「お祭りマンボウ」で女性職員が仮装し踊りを披露しました。職員の出し物では、アンコールが出るほど皆さんに楽しんでいただき、笑顔も沢山見受けられました。大成功でした。昼食は職員の手作りで、ちらし寿司を食べていただきました。(^o^)



◆甲府魚町介護支援センターご紹介◆
通っても、泊まってもご自宅への訪問も、いつでも顔なじみの職員が対応させて頂く事が出来る為、安心して相談していただけます。また家庭的な雰囲気の中で個別に家事訓練や機能訓練など行う事が出来るのが特徴です。

〒400-0032
山梨県甲府市中央2-12-6 2F
TEL055-236-2611
センター長 飯野勝



白根介護支援センター

◆デイサービス今諏訪温泉にて◆
イベントで、有名なのでなかなか予約が取れない、どうしようすくいのボランティアの方々に来ていただきました。色々な踊りをして下さり、



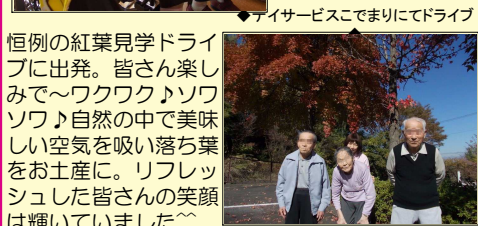
◆白根介護支援センターご紹介◆
各部門のスタッフが、最高の笑顔の為に頑張っているのが特徴です。土曜日、日曜日にも通常通りご利用いただけます。介護、看護、機能訓練、調理、送迎等、各専門性の高いスタッフのチームワークで今日も楽しい一日をお届けします。

〒400-0211
山梨県南アルプス市上今諏訪437-1-1F
TEL055-280-8861
センター長 向山 直樹

- 運営施設
- 一般デイサービス
- (専属)は食事イベントの中継ハイキング(チャールソン・マホウ、ドンジャコ、マホウ、各に登場)

富士川介護支援センター

◆小規模多機能なみ天神にて◆
10月は恒例の運動会をなじみの家で行いました!!綱引きや、玉入れなどで利用者さんの皆様も汗を流しました。



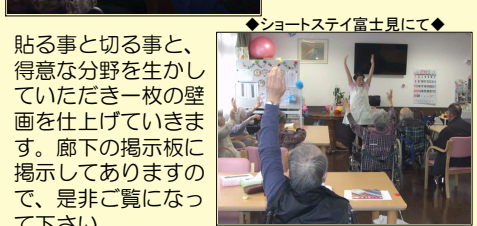
◆富士川介護支援センターご紹介◆
恒例の紅葉見学ドライブに出発。皆さん楽しんで～ワクワクソワソワ♪自然の中で美味しい空気を吸い落ち葉をお土産に。リフレッシュした皆さんの笑顔は輝いていました。

〒400-0503
山梨県南アルプス市上今諏訪437-1-1F
TEL055-20-7511
センター長 川手皓平(こてまり内)

- 運営施設
- 小規模多機能型居宅介護
- 認知症対応型サービス
- サービス付き高齢者向け住宅

富士見介護支援センター

◆ショートステイ富士見にて◆
富士見介護施設では、毎月季節に合った壁面作成を行います。今月は紅葉の時期にちなんで「もみじ」の壁面を作成しております。



◆富士見介護支援センターご紹介◆
平成25年にオープンした高原会では一番新しい施設です。利用者さん一人ひとりの想いを理解できるようにスタッフが利用者さんとじっくり向き合い笑顔絶えず関わります。大切にしています。

〒400-0306
山梨県南アルプス市小笠原1107-3
TEL055-298-6911
センター長 大久保 健

- 運営施設
- ショートステイ
- 一般デイサービス
- サービス付き高齢者向け住宅

教育研修部より

「外国人看護師国家試験対策講座」 「昭和町：おたっしや出前講座」講師へ

今、介護の問題で最も大きな課題の一つである認知症は、早期発見・早期治療がとても重要です。本人が気づくのは難しく、家族や友人など周囲の人の協力が必要となります。認知症予防準備つくり、MC Iと言われる段階での早期治療が望ましいのですが、何より日頃の生活から、認知症予防の重要性を鑑み、昭和町は「おたっしや出前講座」に取り組んでいます。第二回目となる講座の講師として招かれました。地区の公民館を会場に約35名の高齢者の方々の参加がありました。自分らしく生きがいをもって最期の時を迎えるまで、安心して安全に暮らすことが当たり前になるようにしていきたいものです。



かを理解して、認知症にならないようにしていきたいものです。

教育研修部の活動として他に、外国人看護師国家試験対策講座の講師として兵庫県西宮市に行ってきました。受講生の出身地は、インドネシア、ベトナム、フィリピンと3国でした。看護師国家試験は難関であり、受講生の皆さんがとても真剣に学習していました。

また別の機会では外国人介護職員導入研修の講師として、排泄、衣服着脱交換、清潔の援助の講義と演習を行いました。高原会のある南アルプス市周辺の地元地域の医療・介護・看護の環境、職員のレベル、サービス向上はもちろんです。日本全体の医療・介護・看護の向上に向けて、高原会として、来たる将来のために、実際の現場からも、教育の面からも、貢献していきたいと考えています。(功刀)



居宅介護支援事業所より

介護保険法の第一章第一条には・・・「(略)介護、機能訓練並びに看護及び療養上の管理その他の医療を要する者等について(略)尊厳を保持し、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう(略)保健医療の向上及び福祉の増進を図ることを目的とする。」このように記されています。私たちは、スタッフ間で連携、意思疎通、認識を共有し、基本に立ち返り、基本を根拠にし、基本的に忠実に業務を行い、法の精神に則り、利用者の方々の尊厳の保持と自立した日常生活を支援させて頂きたいと思っています。(植松)



福祉用具相談室です^^

大切なのは助助者の気づきです

技術の進歩により「立ち上がり」が自動でノンバンクレーキシステムが作動、転倒を未然に防ぐ車いす」という自動ブレーキ機能もありますが、自動ブレーキは補助機能と捉えましょう。転倒リスクをなくすには、介護者の気づきが一番重要です。補助機能を上手に活用し楽しく安全に介護を行いましょう。(浅川：石川)



高原会 本部から

(このコーナーでは、高原会の行事やイベント研修日程等をご案内します)
■就職ガイダンスの予定 ■外部講師・教育研修の日程

▼地域密着型・小規模就職説明会
日時：平成27年12月2日 13:30より
会場：山梨県福祉プラザにて

▼スキルアップ研修 2回目
日時：平成27年12月8日
会場：小笠原介護支援センターにて

▼新入職者6か月フォロー研修
日時：平成27年12月15・16・17日 13:00より
会場：山梨県立図書館にて

日本一やさしい医療と介護を提供する



ハイランド通信 平成27年12月 Vol004
医療法人社団 高原会
発行：医療法人社団高原会
山梨県南アルプス市荊沢255
編集：法人統轄本部 広報担当
お問合せ：TEL055-280-3511